（別記）

令和８年度朝来市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当該地区は。水田面積が約 1,500ha で、主食用米作付面積が約 915ha となっている。主食用米農家数が 1,297 農家であり、１農家あたりの作付面積は、約 70a と小規模で兼業農家が多数を占める。そのため、主食用米全体の農家が多く、転作作物の面積拡大が進んでいない。

農家においては高齢化が進んでおり、朝来市の振興作物である岩津ねぎ・黒大豆の栽培農家については、半数以上が 70 歳以上という状況にあり、作付けされていない市内の農地もある。

このような状況の中、市では朝来市移住定住促進プロジェクトの１つである新規就農希望者への支援制度を創設し、７名の新規就農希望者が将来の農業経営を視野に入れた研修を行っている。市として担い手の確保に努めるほか、認定農業者を現状の 31 名から 50 名に引き上げるよう取り組んでいる。

また、市の農業の指針となる「朝来市農業推進戦略プラン 2025」を策定しており、今後は市の方針とリンクした産地交付金の活用を検討するとともに、転作作物への助成を強化、支援することで収益力の高い作物や高付加価値の作物への転換を促し、農業者の経営の安定・所得向上へつなげていく。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

朝来市の振興作物である、「岩津ねぎ」、「ピーマン」、「黒大豆」、「朝倉山椒」は市場から高い評価を受けており、収益を上げられる作物である。しかし、生産面積が年々減少しているため、需要に対応できない状態である。需要に対応するため、支援を強化し作付面積拡大を推進する。

また、収益力の強化に向けて、農地の集積、機械化による農作業の効率化、スマート農業の実践などに取り組み、生産性の改善を図る。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

現在、市内の主食用米については、需要がある状態となっている。しかし、今後確実に主食用米の需要が減少していく中で、畑作物への転換が必要となっている。水田から畑作物への転換を図るとともに、今後も畑作物が作付けされると予想される土地については畑地化の支援を活用し畑地化を推進する。今年度以降、水稲作に活用される見込みがない農地については、作付体系を水田台帳等を活用し定期的に点検し、畑地化支援を含め検討していく。また、畑地化を進めるとともに連作障害を回避するためにも、水稲とのブロックローテーションを推進する。

４　作物ごとの取組方針等

市内の約 1,500ha（不作付地含む）の水田について、適地適作を基本として、産地交付金を活用しながら、作物生産の維持・拡大を図ることとする。

（１）主食用米

主食用米については、コウノトリ育む農法など環境に配慮した米を推奨し、より付加価値の高い米の生産を推進する。

（２）備蓄米

現在取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

（３）非主食用米

ア　飼料用米

地域の畜産農家への支援や農地維持を図るため、飼料用米の生産拡大に努める。

イ　米粉用米

食品業者との連携を図りながら需要がある米粉用米の作付を目指す。

ウ　新市場開拓用米

米の輸出に向けた動きは本市においても見られ、輸出に向けた米の作付について生産拡大を目指す。

エ　WCS 用稲

市内及び近隣地域の畜産農家と連携を強化し、農地の維持を図るため、集落毎でまとまった WCS 用稲の生産拡大を目指す。

オ　加工用米

地元の実需者（ＪＡ等）との連携を強化し、農地の維持を図るため、加工用米の生産拡大を目指す。また、農・商の連携の中で、加工用米の需要拡大を目指す。

（４）麦、大豆、飼料作物

大豆については、市の振興作物である黒大豆生産の団地化に取り組むなど維持・拡大を目指す。飼料作物については、畜産農家の需要を把握しながら維持拡大を目指す。

（５）そば、なたね

６次産業の取組を推進し、地域の実需者の開拓により作付を目指す。

（６）地力増進作物

地力増進作物による土づくりを推進する。

（７）高収益作物

市の振興作物である「岩津ねぎ」、「ピーマン」、「黒大豆」、「朝倉山椒」を地域振興品目として、維持・拡大を目指す。

５　作物ごとの作付予定面積等　～　８　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※　農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位：ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	909	0	915	0	880	0
備蓄米	0	0	0	0	0	0
飼料用米	0	0	0	0	3	0
米粉用米	0	0	1.7	0	0	0
新市場開拓用米	0	0	0	0	10	0
WCS用稲	18.6	0	18.7	0	25	0
加工用米	17.7	0	17.7	0	35	0
麦	6.4	3.2	6.2	3.2	5	5
大豆	0.7	0.3	0.8	0.3	3	1
飼料作物	2.3	0	2.3	0	4	0
・子実用とうもろこし	0	0	0	0	0	0
そば	4.5	0	4.6	0	10	0
なたね	0	0	0	0	0	0
地力増進作物	0	0	0	0	1	0
高収益作物	150.7	0	161.5	0	181	0
・野菜	117.3	0	128.5	0	135	0
・花き・花木	3.8	0	3.8	0	5	0
・果樹	6.5	0	6.5	0	6	0
・その他の高収益作物	23.1	0	22.7	0	35	0
その他	0.01	0	0.01	0	0.01	0
・こんにゃく	0.01	0	0.01	0	0.01	0
畑地化	7.9	0	7.9	0	7.9	0

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標		
				前年度（実績）	目標値
1	岩津ねぎ	振興作物助成	生産面積の拡大	（７年度） 26.8ha	（８年度） 30ha
2	ピーマン	振興作物助成	生産面積の拡大	（７年度） 0.9ha	（８年度） 2ha
3	ピーマン	基準収量出荷加算助成	生産面積の拡大	（７年度） 0.5ha	（８年度） 1ha
4	黒大豆	団地化加算	生産面積の拡大	（７年度） 0ha	（８年度） 15ha
5	黒大豆	基準収量出荷加算助成	生産面積の拡大	（７年度） 0.5ha	（８年度） 14ha
6	朝倉山椒	振興作物助成	生産面積の拡大	（７年度） 0.9ha	（８年度） 2ha
7	野菜・花き・果樹・その他一般作物	振興作物助成	生産面積の拡大	（７年度） 18.2ha	（８年度） 24ha
8	加工用米・黒大豆・野菜	担い手加算	生産面積の拡大	（７年度） 37.2ha	（８年度） 45ha

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：兵庫県

協議会名：朝来市農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	振興作物助成	1	25,000	岩津ねぎ	販売証明の提出が必要
2	振興作物助成	1	25,000	ピーマン	販売証明の提出が必要
3	基準収量出荷加算助成	1	15,000	ピーマン	1本あたり4.5kg以上出荷すること
4	団地化加算	1	10,000	黒大豆	黒大豆を1団地1ha以上団地化して作付し販売
5	基準収量出荷加算助成	1	9,000	黒大豆	10aあたり91kg以上出荷すること
6	振興作物助成	1	11,000	朝倉山椒	植栽から3年間（同一圃場への植え直しは不可）とする 1aに6本以上植栽すること
7	振興作物助成	1	6,000	野菜・花き・果樹・その他一般作物	販売証明の提出が必要
8	担い手加算	1	10,000	加工用米・黒大豆・野菜	認定農業者及び認定新規就農者が対象

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「○○○（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「○○○（耕畜連携）」と記入してください。
　　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「○○○（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

対象作物一覧表

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
戦略作物	麦	小麦	１００				
		小麦（種子用）	１０１				
		六条大麦	１０２				
		二条大麦	１０４				
		はだか麦	１０６				
	大豆	青大豆	１０９				
		白大豆（一般）	１２２				
		白大豆（契約）	１２３				
		白大豆（種子用）	１１２				
		黒大豆	１１０	4	5	8	
		黒大豆（種子用）	１１１				
	飼料作物	青刈りとうもろこし	１２４				
		ソルガム（青刈りソルガム、スーダングラス）	１２５				
		わら専用稲	１１３				
		その他青刈り（テオシント、青刈り麦、青刈り大豆、しこくびえ、青刈りひえ）	１２６				
		永年性牧草（オーチャードグラス、チモシー、トールフェスク、メドフェスク、バヒアグラス、アルファルファ、ケンタッキーブルーグラス、アカクローバー、シロクローバー、ペレニアルライグラス リードカナリーグラス、飼料用シバ）	１２７				
		イタリアンライグラス	１２８				
		その他一年性牧草（ギニアグラス、カラードギニアグラス、ローズグラス、パラグラス、パンゴラグラス、ネピアグラス、オオクサキビ）	１２９				
		飼料用根菜類（飼料用かぶ、飼料用ビート）	１３０				
		飼料用穀類（子実用えん麦）	１３１				
		青刈りハトムギ（飼料用）	１３２				
		子実用はと麦	１２１				
		その他飼料作物	１３３				
		その他飼料作物（資源循環非対象）	１３４				
		飼料用青刈り稲	１５７				
	新規需要米	稲発酵粗飼料用稲（専用種）クサノホシ、クサユタカ、クサホナミ、リーフスター、はまさり、ホシアオバ、タカナリ、兵系飼７８号（兵庫牛若丸）、夢あおば	１３５				
		稲発酵粗飼料用稲（その他）	１３６				
	加工用米（そば・なたね）	飼料用米	１１６				
		米粉用米	１１５				
		加工用米	１１９	8			
		そば	１１７				
		なたね	１１８				
その他作物	野菜	きゅうり	２００	7			
		トマト	２０１	7			
		なす	２０２	7			
		大市なす	２８５	7			
		ピーマン	２０３	2	3	8	
		ししとう	２８８	7			
		トウガラシ	２９３	7			
		ズッキーニ	２８９	7			
		かぼちゃ	２０４	7			
		くり南瓜	２８２	7			
		いちご	２０５	7			
		すいか	２０６	7			
		メロン	２０７	7			
		キャベツ	２０８	7			
		キャベツ（裏作転作）	２０９				
		はくさい	２４８	7			
		はくさい（裏作転作）	２１０				
		さんとうさい	２９２	7			
		ほうれんそう	２１１	7			
		オクラ	２６２	7			
		ハス	２６８	7			

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その他作物	野菜	ねぎ	２１２	7			
		太ねぎ	２６３	7			
		岩津ねぎ	２６５		1	8	
		丹波ひかみねぎ	２６６	7			
		たまねぎ	２５４	7			
		たまねぎ（裏作転作）	２１３				
		らっきょ	２９１	7			
		レタス	２１４	7			
		レタス（裏作転作）	２６４				
		だいこん	２５６	7			
		だいこん（裏作転作）	２１５				
		青味だいこん	２８４	7			
		にんじん	２１６	7			
		にんじん（裏作）	２８７				
		さといも	２１７	7			
		れんこん	２１８	7			
		しょうが（根ｼｮｳｶﾞ）	２１９	7			
		えだまめ（白大豆）	２２０	7			
		えだまめ（黒大豆）	２５５	7			
		青さやいんげん	２２１	7			
		未成熟とうもろこし	２２２	7			
		食用ばれいしょ	２２３	7			
		食用かんしょ	２２４	7			
		尼藷（あまいも）	２８１	7			
		アスパラガス	２２５	7			
		きのこ類	２２６	7			
		ブロッコリー	２２７	7			
		ニラ	２２８	7			
		やまのいも	２２９	7			
		未成熟そらまめ	２３０	7			
		一寸そら豆	２３７	7			
		しゅんぎく	２３１	7			
		青さやえんどう	２３２	7			
		うすいえんどう	２３８	7			
		かぶ	２３３	7			
		ごぼう	２３４	7			
		まくわうり	２３５	7			
		しろうり	２３６	7			
		べっちんうり	２８０	7			
		とうがん	２８６	7			
		セロリ	２３９	7			
		食用ならな	２８３	7			
		その他つけな類	２４０	7			
		みつば	２４１	7			
		パセリ	２４２	7			
		ふき	２４３	7			
		しそ	２４４	7			
		なた豆	２４５	7			
		うど	２４６	7			
		キクイモ	２４７	7			
		チンゲンサイ	２４９	7			
		その他中国野菜	２５０	7			
		その他野菜	２５１	7			
		加工食品用ばれいしょ	２５２	7			
		カリフラワー	２５３	7			
		しろな	２５７	7			
		こまつな	２５８	7			
		みずな	２５９	7			
		ヤーコン	２６０	7			
		わさび	２６１	7			
		セリ	２６７	7			
		その他湛水性作物	２６９	7			
		モロヘイヤ	２７０	7			
		バジル	２７１	7			
		ハーブ	２９０	7			

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その他作物	野菜	ニンニク	２７２	7			
		ニンニク（特産）	２７３	7			
		みょうが	２７４	7			
		ゴーヤ	２７５	7			
		よもぎ	２７６	7			
		わらび	２７７	7			
		こごみ	２７８	7			
		施設野菜	２７９	7			
	果樹	日本なし	４０１	7			
		西洋なし	４０２	7			
		もも	４０３	7			
		うめ	４０４	7			
		びわ	４０５	7			
		かき	４０６	7			
		くり	４０７	7			
		いちじく	４０８	7			
		キウイフルーツ	４０９	7			
		ゆず	４１０	7			
		すだち	４１１	7			
		ブルーベリー	４１３	7			
		うんしゅうみかん	４１４	7			
		りんご	４１５	7			
		ぶどう	４１６	7			
		レモン		7			
		おうとう	４１７	7			
		その他果樹	４１２	7			
	花き	花き	５００	7			
		若松	５０１	7			
		花木	５０４	7			
		種苗類	５０２				
		芝	５０３	7			
		ツノナス	５０５	7			
		カーネーション	５０６	7			
		ストック	５０７	7			
		なたね（花）	５０８	7			
		キク	５０９	7			
	地力増進作物	キンセンカ	５１０				
		地力増進水稲	６５８				
		とうもろこし（地力）	６５０				
		ソルガム（地力）	６５１				
		クローバー（アカ、シロ）	６５２				
		れんげ（地力）	６５３				
		ヘアリーベッチ（地力）	６５４				
	景観形成作物	その他地力増進作物	６５５				
		コスモス	７００				
		ひまわり（景観）	７０１				
		なたね（景観）	７０２				
		マリーゴールド	７０３				
		れんげ（景観）	７０４				
		そば（景観）	７０５				
		べにばな	７０６				
		チューリップ	７０８				
		ヘアリーベッチ（景観）	７０９				
		その他景観形成作物	７０７				

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その他作物	その他	ハトムギ	９００	7			
		その他雑穀	８００	7			
		小豆	９０１	7			
		白小豆	９０５	7			
		落花生	９０２	7			
		その他豆類	９０３	7			
		大納言小豆	９０４	7			
		薬用作物	８２５	7			
		まんねんたけ	８２６	7			
		うこん	８２７	7			
		ドクタミ	８４０	7			
		カワラケツメイ	８４１	7			
		その他薬用きのこ	８２８	7			
		香料作物	８２９	7			
		みつ源れんげ	９１１	7			
		みつまた	９１２	7			
		その他一般作物	８４８	7			
		ひまわり	８４９	7			
		藍	８５０	7			
		ごま	８５２	7			
		こうぞ	９１４	7			
		切花用母樹	９１５	7			
		その他永年性作物	８２０	7			
		山椒	８２１	7			
		朝倉山椒	８２４		6		
		ユーカリ	８２２	7			
		たらの芽	８２３	7			
		たばこ	８３７	7			
		こんにゃく	８３８	7			
		その他特例作物扱い	８３９	7			
	その他	茶	９３４	7			
		桑	９３５	7			
水稲	新規需要米	援助米	９１６				
		試験研究米	９１７				
		新規需要米（輸出用米）	１５４				
		新規需要米（種子）	１５６				
		バイオ燃料用米	１５９				
		新規需要米（その他）	１５５				
	主食用水稲等	新規需要米（枠外酒米）	１６４				
		加工用青刈り稲	１５８				
		直播栽培	１６０				
		有機栽培	１６１				
		その他減収栽培	１６２				
		その他減収栽培（２）	１６３				
		主食用水稲	１５０				
		酒造好適米	１５１				
		種子生産ほ場（種子用米）	１５２				
		備蓄米	１５３				